



# 議会だより

5月定例会議号



「岡田幼稚園 手洗い学習」 撮影：佐藤剛史議員・石塚剛議員

## 主な記事

一般質問（5月定例会議）・・・・・・・・ P.2-8  
5月定例会議審議案件と結果・・・・・・・・ P.9  
4月随時会議・5月随時会議・・・・・・・・ P.10

コロナ対策 議会費削減・・・・・・・・ P.11  
議会だよりリニューアルに向けての取組・・・・・・・・ P.11  
8月定例会議予定・議長のひとこと・・・・・・・・ P.12

6/2～4の3日間にわたり12人の議員が一般質問を行い、市政全般について活発な議論が交わされました。ここでは、質問・答弁の要旨の一部を掲載しています。

※原則として、平成・令和の元号は省略しています

# 一般質問

## 5月定例会議



●は今回掲載した質問です（質問事項を通告順に記載）。本文中の固有名詞は、質問議員の意向により掲載しております。各議員の質問内容の詳細は、各議員のページのQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、動画で見ることができます。

1 佐藤 剛史	●新型コロナウイルス感染症対策について○臨時休業中における児童・生徒の学び(学力)の保障について○アグリサイエンスバレー構想の計画に対し、新型コロナウイルスの影響による各エリアの進捗状況について	3頁
2 石塚 剛	●新型コロナウイルスの今後の対応について	
3 岡野 一男	○複合災害について ●水海道有料道路通勤時間帯無料化について ○道路交通円滑化基金について	4頁
4 柳井 真吾	●新型コロナウイルス感染症に対する小中学校休校措置の対応と今後について	
5 関 優嗣	○当市におけるGIGAスクール構想について ○出前・テイクアウト推進事業について ※ 期限内に原稿の提出が間に合わなかったため質問項目のみを掲載。	—
6 茂田 信三	●今後の市政運営について ○道の駅について ○水海道有料道路について	5頁
7 飯島 忠	○複合災害時の避難について ●シルバークラブ活動への支援について	
8 中村 安雄	●企業誘致の促進による安定財源の確保について ○当市の財政状況と今後の市政運営について ○水海道有料道路の通勤時間帯無料化の延期について	6頁
9 堀越 道男	●新型コロナウイルス対策について ○保育所問題について ○災害対策について	
10 中村 博美	●新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援と各取り組みについて	7頁
11 大澤 清	●新型コロナウイルス対策における義務教育学校休校について ○新型コロナウイルス対策における市民への啓発活動について	
12 遠藤 章江	●常総市における新型コロナウイルス感染症対策について	8頁



録画配信



## 新型コロナウイルス感染症対策について



### 答弁 第2波に備え対応していく

受けたホテルについて、宿泊可能な人数は把握しているか。

#### 保健福祉部長

県内の入院可能な病床数は150床程度である。軽症者の施設は民間を含む4施設175室を確保していたが、ピーク時に32室の利用だったことや、感染者の減少により、6月1日から公的2施設34室に縮小される。また、第2波に備え民間100室の確保を進めている。

#### 議員

市内で検査できる医療機関があれば、万が一の場合に対する市民の安心感は非常に高いが、PCR検査、抗体検査体制の今後の動向について、当局としての考え方は。

#### 保健福祉部長

PCR検査については、県内で現在までに約6千件の実績となっており、市としても、きぬ医師会などに市内でも検査できる医療機関の設置を要望し、前向きに検討を頂いている。抗体検査については、国の詳しい指針などが決まっていない。



### 答弁

## 市民の健康と命、地域経済を守る対応を継続する

#### 保健福祉部長

今後も新しい生活様式の実践が必要となり、広報活動、マスク、消毒液、体温計などを備蓄し、感染や災害時対策に備える。また、施設の開館に伴い利用条件を設け貸出し感染予防を行う。

#### 市長

災害と同様の認識をしている。当市は、首都圏50キロ圏内ということから危機意識を持ち、市民の健康、命を守る感染症対策、地域経済を疲弊させない施策を行ってきた。インフルエンザが流行する秋口に第2波、第3波の懸念、また、台風シーズンに向けたコロナ禍における防災対策、避難所の在り方にもしっかりと準備を進め、対応してまいりたい。

#### 議員

今後も市民の健康と生活を守るために、スピード感を持って適切な対応をお願いする。



## 新型コロナウイルスの今後の対応について

#### 議員

学校再開に伴う感染対策や支援について、どのように対応していくのか。

#### 教育委員会教育長

文科省の学校再開ガイドラインと衛生管理マニュアル、新しい生活様式をベースとして、基本的な対策をまとめた学校生活マニュアルの共有や現状に合った適切な健康管理、学習環境など、児童生徒の様子や学習の保障を考え適切に対応していく。

#### 議員

支援制度の対応についてどのように進めているか。

#### 市長公室長

周知方法は、市のホームページ、SNS、防災行政無線や広報車、広報紙やお知らせ版などで周知し、広報紙の特別号として全戸配布している。

#### 議員

第2波に備え、今後の感染防止対策と支援について市の考えを伺う。



水海道有料道路

通勤時間帯無料化について

答弁

近隣市町村と協議を進めていき

都市建設部長

無料措置の実施日を5月25日とした経緯を伺う。

都市建設部長

2月定例会議議決後、県道路公社と協議し、4月中旬に国土交通省の許可を取得した。その後1か月程度の周知活動を実施し5月25日開始予定となった。

議員

5月25日がさらに延期になった理由を伺う。

都市建設部長

新型コロナウイルス感染症により、茨城県は特定警戒都道府県の指定を受けたことに伴い、外出自粛が要請され、車の流入が減少したため延期した。

議員

市で行った有料道路利用者アンケートによると、利用率は常総市27・3%、坂東市21・7%、つくば市18・4%となっている。近隣市町村長と時間帯無料化実施の合意はできていると聞いているが、現在の進捗状況を伺う。



新型コロナウイルス感染症に対する小中学校休校措置の学習面での対応と今後について

答弁

安心安全を確認するため、登校日や家庭訪問を設け、直接児童生徒に接しながら対応した

議員

学校休校に際して、児童・生徒に対し、学習面ではどのような対応をしたか。

教育委員会教育長

臨時休校中は登校日や家庭訪問等で、直接生徒に接しながら学習面について対応してきた。出題した課題は回収し、担任や教科担当の教員がチェックを行い、児童生徒の苦手な内容を把握し、授業再開に向け、今後の指導に生かすようにした。

議員

コロナ禍の現状において、教育のデジタル化は待ったなしの状況であるが、ICT教育環境の整備に向けての市の考えを伺う。

教育委員会教育部長

情報活用能力は、子どもたちが豊かな創造性を備え、未来社会の作り手として参画していくために大切な能力であり、その育成のため一人1台の端末やネットワーク設備などのICT環

議員

環境整備は必要不可欠なものである。GIGAスクール補助金や地方創生臨時交付金を活用し、整備を推進していく。

議員

学校再開後の部活動の大会などは開催するのか伺う。

教育委員会教育長

スポーツ関係では県民総合体育大会などはすべて中止となり、また文化部では吹奏楽コンクールなどの中止も決まっている。常総市としては、感染症のリスクやけがを考えればやらないという判断もやむを得ないと考えるが、その代わり、部活動への思いやここまで積み重ねてきた努力が生徒にとつてどうあるべきかを考え、可能な限りの代替案も体育連盟などと相談しながら進めていく。

議員

常総市は昨年国体でハンドボール会場となり、ハンドボールにおいては最高の施設環境が整っている。中学校だけでなく高校や小学生の代替大会の開催に向け、検討していただきたい。



## 税込不足のなか道の駅の財源はない



答弁

財源を確保しながら進めていき  
たい

市長

私のもとには早く実現してくれという人がいる。財源の確保と地域の活力の為に遂行する。

議員

雇用千人をどうやって実現するのか。市税をプラスではなく失血でしょう。どんどんやって下さいと言うのは、建設業界の人でしょう。その人らは死活問題ですから。

副市長

地方創生地域再生計画など補助金を確実にする作業を進める。

議員

私が責任者であったなら補助金は出さない。先が見えないし、活性化など出来る訳がない。机上の空論を聞いても時間の無駄である。コロナで休業した場合道の駅の休業補償はどういうことになるのか。とうてい市では休業補償できない。

副市長

指定管理者との協議により決定していく。

議員

随分いい加減な契約である。それでは契約ではない。

## シルバークラブ活動の支援について



答弁

社会福祉協議会と連携し活動の支援をしていく

市長

とするために必要な研修の検討を行い、支援していく。

議員

会員減少の大きな要因に交通手段がないという問題があり、さらに当市では、免許証の自主返納を勧めている。車に乗れなくなつた方の移動手段について、どのように考えているか。

保健福祉部長

当市では、庁用バス運行管理要領に基づきバスの貸出しを行っている。社会福祉協議会が主催する高齢者スポーツ大会、高齢者新春芸能大会、高齢者の生きがいづくり、健康づくりといった行事に利用できる。バスの利用については、事務局である社会福祉協議会を通して申請をお願いする。

議員

シルバークラブの目的は、いつまでも健康でいることだと思ふ。今後も社会福祉協議会と連携して、会員の活動する場を設けると同時に移動手段も考えてほしい。

議員

シルバークラブの会員が年々減少し、さらには活動への参加者が減っていることについて、どう考えているか。

保健福祉部長

当市のシルバークラブ加入率は9.3%で、茨城県内の市の加入率の平均と同率である。高齢化によりクラブ活動が困難となり会員が減少した。今後、クラブを存続させていくためには、魅力ある活動を行い、新規加入者を増やしていくことが必要と考え、引き続き社会福祉協議会と連携しながら、活動の支援をしていく。

議員

会員を増やすために、リーダーの選出や育成について、どのように考えているか。

保健福祉部長

毎年、茨城県老人クラブ連合会研修や女性リーダー研修などに参加している。シルバークラブを活性化させ、魅力ある組織



### 企業誘致による安定財源確保を

答弁

財源確保、企業誘致を積極的に進める

産税の税額と、納税割合について説明を求めます。

市民生活部長

令和2年度固定資産税当初調定額45億6416万円のうち、法人分の税額が25億8880万円、これに対し個人分の税額は19億7536万円で全体の約43・3%となっている。企業などの法人が個人分を上回っている状況である。

議員

企業誘致による市税の増収と市政運営については、市民へのサービス向上の面からも、さらには健全財政を確保するためにも企業誘致が第一と考え、荒廃農地や休耕農地など、工業区域の拡大を進めてはどうか。

市長公室長

本市は国道294号、354号などの主要幹線道路が走り、また、圏央道常総インターチェンジや常磐道谷和原インターチェンジが近いこと、さらには、西幹線の一部である都市計画道路鹿小路細野線の開通など、交通の利便性がよく、企業立地には優位である。今後、新たな産業団地の創出に向けて、庁内の関係各課で検討会を組織し、企業誘致を積極的に進めていく。

議員

当市にとって土地、建物などの固定資産税と共に償却資産税が大きな税源となっている。法人と個人の土地、家屋、償却資



### 地方創生臨時交付金の使い道は

答弁

GIGAスクールは国の要請、第2次補正で経済的な支援を検討する

GIGAスクールは国の要請、業者などの支援を先に実施すべきではないか。

市長公室長・教育部長

GIGAスクール事業は、国より交付金の活用との要請があり、国の補助対象外部分や地方負担分に充てることができるという説明があった。

産業振興部長

市は、感染拡大防止と消費喚起し、経済波及効果を促進する事業を実施、計画しており、市独自の経済対策は実施している。今後、国の第2次補正予算の臨時交付金の活用により、支援策を検討し実施していきたい。

議員

GIGAスクール事業に反対している訳ではない。コロナで休業や仕事が減った人や、持続化給付金対象の5割減にはいかないが、3割、2割の収入減になった人たちに、救いの手を差し伸べる必要があるのではないかと申し上げたい。

議員

市では自粛に対する補償はないが、国の1人10万円の特別定額給付金、持続化給付金、雇用調整助成金などがある。地方創生臨時交付金で、市独自の出前テイクアウト事業を行っており、追加事業として、がんばるシニア応援チケット事業、学校給食無償化事業、指定避難所に配置する間仕切りなどのウイルス対策資材の購入、中小企業事業継続応援協力金を予算化した。

議員

地方創生臨時交付金の使い道が、テイクアウトなどの4つの事業で1億197万7千円使い、残り9千6百万円を、国の事業であるGIGAスクール事業に充てるというが、日立市や結城市のように、持続化給付金の対象にならない中小企業や、自営



人口減少、コロナ禍の中で様々な税収減少が予想されており、国・県の部分の財源を確保し、次の時代に安定した財政再建に努めていく。



中村 博美 議員

保健福祉部長  
新型コロナウイルス感染症の

議員  
市単独事業として、高齢者への応援金の考えはあるか。

保健福祉部長  
条例が制定された平成3年には考えられなかった同居高齢者の孤独死、認知症による行方不明者などを受け、高齢者の見守りや生活支援の充実のため、平成30年度をもって長寿をたたえる事業に統合した。新たな施策として、緊急通報システムを強化した高齢者見守りサポート事業の開始、生活支援コーディネーターの配置、地域医療・介護関係者の情報の共有を支援する電子連絡帳JOSOSシステムの開始、認知症カフェの開設など、高齢者の生活に密着した各種事業に取り組んでいる。

議員  
常総市は、77歳、88歳、99歳の敬老祝金を廃止したが、その原資は何に使われたのか。



常総市単独支援として高齢者への配慮は

答弁

がんばるシニア応援チケットを  
検討している

影響を受けた地域経済の活性化を図るため、がんばるシニア応援チケット交付事業を実施する予定である。市内に住民登録がある65歳以上の高齢者に対し、1人3千円分のチケットを交付する準備を進めている。

議員  
新型コロナウイルス感染症対応  
市  
一部の高齢者ではなく、もっと広い高齢者に見守りや生活のサポートをするため敬老祝金を廃止した。今後、国の第2次補正が行われる予定であり、さらにしっかりと、がんばるシニアを応援する制度も検討していく。

議員  
敬老祝金の廃止には反対だったが、時代の流れにあった施策だと理解したので、市民の方々にも広く周知していきたい。

大澤 清 議員

指導課長  
特に低学年の児童生徒については、保護者が仕事に行っている時刻で実施していたので、参加率が低かったという報告があった。

議員  
また、家庭のネット環境に差があるという意見も多く聞いている。

教育委員会教育長  
調査をしたところ、参加率は、小学校で53・5%、中学校で68・1%であった。担任と児童生徒同士が互いの表情を見ることができ、登校へのステップとなった。

議員  
臨時休校中に行われた、オンラインホームルームの成果について聞きたい。



臨時休校後の子ども達の心のケアを！

答弁

しっかりと対応していく

議員  
今後の教育格差を生じさせないためにもモバイルWi-Fiの貸与、あるいは支給をすべきだと考える。

指導課長  
長期にわたる臨時休校により、子どもたちの生活リズムが壊れる、友達と遊べないことへのストレス、学習への意欲の低下や運動不足など、様々な影響を受けける可能性が懸念される。子どもたち一人一人に丁寧に寄り添いケアをお願いしたい。また、保護者などが医療、施設に従事する子どもに対して、差別やいじめが行われたという報道があった。当市においてもこのようなことが起こらないよう十分な配慮をお願いする。

指導課長  
長期休校の中で、子どもたちにアンケートを実施した結果、虐待及びいじめなどについての回答はなかった。また、学校では医療従事者関係の子どもたちを把握しているが、いじめなどに関する報告は受けていない。



市民に配布したのは消毒液ではなく次亜塩素酸水だったのではないですか

答弁

チラシには次亜塩素酸水と表記した

チラシに注意事項や使用方法を明記し配布した。

議員

4月末、閲覧板によって市民に周知された消毒液の配布に関して説明を求めます。

副市長

閲覧板に次亜塩素酸水を消毒液と記載したのは、当市よりも先行して配布した他自治体を参考にしたためである。

議員

現在、厚生労働省では、食塩水や塩酸を電気分解して作った次亜塩素酸水を食品添加物としてしか認めていない。当市では、次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸と水道水を混ぜたものを配布しているが、他自治体では電気分解したものを配布している。当市は厚生労働省でもNITEでも認められていないものを、なぜ配布したのか。

都市建設部長

水海道ロータリークラブから生成装置と原液の寄贈を受け、NITEの消毒手法タスクフォースからの意見を参考に配布チ

議員

4月国会で、厚生労働省は現時点で次亜塩素酸水の有効性は一切認められないとした。また5月29日には、NITEが新型コロナウイルスに対する効果がないと発表した。製造元によると、遮光して25℃以下の環境で保存し、効果は5日間としている。効果を信じて使用した市民が、新型コロナウイルス感染症にかかると困る。

都市建設部長

NITEからテーブル等を拭くことで一定の除菌ができるという意見をもらい、手指消毒や空中噴霧には使用しない旨の注意書を添え配布した。

議員

桜川市は、NITEの発表を受けて次亜塩素酸水の配布を中止。つくば市は当初より「現時点で効果効果がないものは、市民から要望があっても配布できない」との姿勢。当市は、今後配布に関して慎重に対応し、しっかり注意喚起する必要がある。

議会の傍聴ができます

市議会には誰でも傍聴することができます。当市議会では、インターネット上の映像配信による生中継もしていますが、傍聴席からは、ネット配信だけでは感じ取れない臨場感を味わうことができます。市民の皆さんの日常生活に関する様々な問題が審議されていますので、議会を傍聴してみませんか。

常総市役所議会棟3階で傍聴券交付依頼書に記入後、受付で傍聴券に引き換えて、傍聴席に入場できます。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてマスクの着用をお願いしています。

また、三密を防ぐために入場制限を行う場合がございます。

ご理解のほど、よろしくお願いたします。



インターネット映像配信中!

常総市ホームページ、または下記QRコードからご覧になれます。

常総市議会 中継

検索



QRコード



# 令和2年

# 5月定例会議 審議案件と結果

色の付いていない部分は全会一致、■色付き部分は賛否が分かれた案件で下表に詳細を掲載しております。

議案番号	議案名	内 容	審議結果
議案第2号	常総市消防団条例の一部を改正する条例について	常総市消防団の組織体制を見直し、部長の階級を廃止したことから当該階級に係る報酬額を削る改正を行うもの	可決
議案第3号	常総市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	災害弔慰金の支給等に関する法律等が改正され、災害援護資金の貸付を受けた者に係る償還金の支払い猶予、償還免除の対象範囲の拡大等の措置が講じられたことに伴う改正を行うもの	可決
議案第4号	常総市防災基本条例について	防災対策について、市民、事業者及び市が丸となり、それぞれの役割を遂行し、防災先進都市として災害に強いまちづくりの決意を表明するもの	可決
議案第5号	常総市税条例の一部を改正する条例について	地方税法が改正され、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税法上の措置として、市税等の徴収猶予の特例、軽自動車税環境性能割の軽減の延長等の措置が講じられたことに伴う改正を行うもの	可決
議案第6号	常総市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険法施行令が改正され、第1号被保険者の減額賦課に係る減額幅が引き上げられたことから、令和2年度の保険料率を改めるもの	可決
議案第7号	常総市保育所設置条例の一部を改正する条例について	市立水海道第五保育所について、「常総市立保育所のあり方」に基づき民営化することとし、令和3年3月31日をもって廃止するもの	可決
議案第8号	財産の無償譲渡について	議案第7号において廃止する市立水海道第五保育所の用に供されていた建物等について、保育所の設置の認可を受け、令和3年4月1日以降に当該保育所の運営を予定する社会福祉法人に無償で譲渡するもの	可決
議案第9号	常総市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	国民健康保険の被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染し、又は発熱等の症状により感染が疑われる場合において、労務に服することができなくなったときに、療養中の生活を保障するための傷病手当金を支給することとし、当該傷病手当金の支給に必要な改正を行うもの	可決
議案第10号	常総市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症に感染し、又は発熱等の症状により感染が疑われる後期高齢者医療制度の資格を有する被用者に対し、茨城県後期高齢者医療広域連合が傷病手当金を支給することから、支給に係る事務の一部を本市が行うもの	可決
議案第11号	常総市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	石下総合体育館のメインアリーナ等に冷暖房設備を設置したことから、当該冷暖房設備に係る使用料の額を定めるもの	可決
議案第12号	土地改良法による土地改良事業施行に伴う字の区域の一部変更について	茨城県が施行する県営畑地帯総合整備事業における鴻野山地区内の畑地の土地改良に関し、全ての工事が完了したことから、予定される換地処分先立って、字の区域を変更し、字界を換地後の土地の境界に整合させるもの	可決
議案第13号	令和2年度常総市一般会計補正予算（第4号）	子育て世帯への臨時特別給付金の計上等により2億39万1千円を追加するもの	可決
議案第14号	令和2年度常総市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	給与等の支払いを受けている国民健康保険被保険者の傷病手当金の計上により、260万円を追加するもの	可決
議案第34号	常総市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	令和2年6月に支給を予定する市長の期末手当について、新型コロナウイルス感染症対策経費の一部に充てるため、その全額を不支給とする特例措置を講じるもの	可決
議案第35号	常総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免申請書の提出期限の特例を定めるもの	可決
議案第36号	令和2年度常総市一般会計補正予算（第5号）	新型コロナウイルス感染症対策として、地方創生臨時交付金を活用し、がんばるシニア応援チケット交付事業等を計上し、1億1,759万2千円を追加するもの	可決
議案第15号 議案第33号	常総市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	農業委員会の委員19名が任期満了となることから、新たに委員を任命するもの 稲葉 知信氏 渡辺 宏行氏 野口 孝夫氏 中島 清氏 荒木 正治氏 古谷 克美氏 塚田 忠男氏 増田 亮氏 染谷 幸子氏 永瀬 仁一氏 倉持 治氏 鈴木 将之氏 折原 一己氏 石塚 勝氏 下村 利治氏 飯村一二男氏 高橋 敏明氏 倉持 孝男氏 内海 浩之氏	同意

### ＜会議の欠席等の状況＞

5/27【本会議・議員全員協議会】 喜見山明(欠席)  
6/3【本会議】 喜見山明(欠席)

6/2【本会議・議員全員協議会】 喜見山明(欠席)  
6/4【本会議・議員全員協議会】 喜見山明(欠席)  
6/4【議会運営委員会】 遠藤章江(欠席)、中村博美(欠席)

# 令和2年

# 5月定例会議 議員の賛否

議案などに対して賛否の分かれたものを掲載しています。

★議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

★当市議会は3名以上で構成される団体を会派として認めています。

○：賛成 ×：反対 棄：棄権

議案番号	常総の志			未来			令明会			令政会			会派所属無し										
	関 優嗣	坂 卷 文 夫	倉 持 守	飯 島 忠	坂 野 茂 実	小 林 剛	中 村 安 雄	佐 藤 剛 史	広 瀬 光 一	草 間 典 夫	吉 原 晴 照	柳 井 真 吾	石 塚 剛	大 澤 清	遠 藤 章 江	中 村 博 美	岡 野 一 男	茂 田 信 三	喜 見 山 明	風 野 芳 之	水 野 昇	堀 越 道 男	
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第34号	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらない

# 4月随時会議

令和2年4月30日開催

議案第84号

令和2年度常総市一般会計補正予算

(第2号)

○ 国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として、特別定額給付金給付事業に係る予算を計上するもの。

○ 休校・登園自粛等により、自由を強いられ生活費などの経済的負担が増えている中学生までの子どもがいる家庭に対し、市内商店街等で使用できる子どもの未来応援チケット交付事業に係る予算を計上するもの。



議決結果  
録画配信

補正予算額	63億4,930万円
補正後の一般会計予算	296億330万円

## 令和2年 4月随時会議 審議案件と結果

○：賛成 ×：反対 棄：棄権

議案番号	議案名	常総	の志	未来			令明会		令政会		会派所属無し					議決結果								
		関	坂	飯	坂	小	中	佐	広	草	吉	柳	石	大	遠		中	岡	喜	風	水	堀		
		優	文	島	野	林	村	藤	瀬	間	原	井	塚	澤	藤	村	野	田	見	野	野	越		
議案第84号	令和2年度常総市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

《会議の欠席等の状況》 欠席等なし

※議長は採決に加わらない

# 5月随時会議

令和2年5月18日開催

議案第1号

令和2年度常総市一般会計補正予算

(第3号)

○ 感染リスクの軽減と買い物や外食のできない状況を勘案した出前・テイクアウト推進事業及び子育て世代の生活費負担軽減策である未来応援チケット交付事業費を増額するもの。

○ 未来チケット常総実行委員会が実施する「未来チケット常総」に係るプレミアム分を補助する未来チケット常総補助金を新たに計上するもの。



議決結果  
録画配信

補正予算額	4,297万円
補正後の一般会計予算	296億4,627万円

## 令和2年 5月随時会議 審議案件と結果

○：賛成 ×：反対 棄：棄権

議案番号	議案名	常総	の志	未来			令明会		令政会		会派所属無し					議決結果								
		関	坂	飯	坂	小	中	佐	広	草	吉	柳	石	大	遠		中	岡	喜	風	水	堀		
		優	文	島	野	林	村	藤	瀬	間	原	井	塚	澤	藤	村	野	田	見	野	野	越		
議案第1号	令和2年度常総市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	可決

《会議の欠席等の状況》 欠席等なし

※議長は採決に加わらない

市民のくらし  
に活力を!

今回の補正予算の  
主な使い道

- 出前・テイクアウト推進
- 子どもの未来応援チケット交付
- 未来チケット常総補助金
- etc.



**A** 市が作成した予算案は、議会に提出され審議されます。その議案が可決されなければ市は予算を執行できません。

**Q** 議会は予算に  
どう関わって  
いるの





# コロナウイルス 感染症対策として

## 議会費削減

当市議会では、本年度の政務活動費及び視察研修費（合計576万2千円）を議会費予算から削減します。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民や業者支援の一助になればという思いから、議員全員協議会において決定いたしました。

### 【内訳】

視察研修費 312万2千円  
政務活動費 264万円



## 新タイトルが決定しました！

# かけはし

## 常総市議会だより

来年2月にリニューアルを予定している議会だよりの新しいタイトルを「かけはし 常総市議会だより」に正式決定いたしました。議会だよりを通して、議会の活動を市民に広く配信し、市民と議会をつなぐ「かけはし」となりたいと考えております。常総市の地形を見ましても東に小貝川、市の中央には鬼怒川が流れており、まちの東西を約480本の橋がつないでおります。常総市にとって橋は「人と人」「物と物」「人と物」をつなぐ役割があり、新しい可能性を生み出してきました。橋は、常総市にとってシンボルと言えるものだと考えます。今後、内容も一新したりリニューアル号を発行する予定です。皆様どうぞご期待ください。



広報委員とアドバイザー野村衛氏（後方左から3人目）

今後もリニューアルに向けた広報委員会の取組を掲載していきますので、ご注目ください！！

※タイトルのデザインは変更する場合がございます

# 手洗い

感染症対策へのご協力をお願いします



## 正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



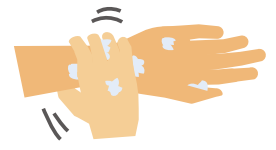
指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

(厚生労働省HPより引用)



## 議長のひとこと

5月定例会議は、議会と行政が新型コロナウイルス感染症防止対策に一丸となって取り組み、まさに「ワンチーム」となった議会となりました。そこで、一言紹介します。

「治に居て乱を忘れず」

平和な世にいても万一のときに備えを怠らないという意味です。この国難を皆さんで協力し乗り切りましょう。



常総市議会議長 倉持 守

## 8月定例会議予定

8月26日(水)	第8回会議(上程、説明)
9月1日(火)	第9回会議(一般質問)
9月2日(水)	第10回会議(一般質問)
9月3日(木)	第11回会議(一般質問)
9月4日(金)	第12回会議(一般質問、議案審議、委員会付託)
9月7日(月)	予算・決算特別委員会
9月8日(火)	決算特別委員会
9月9日(水)	決算特別委員会
9月10日(木)	常任委員会(分科会)
9月11日(金)	常任委員会(分科会)
9月14日(月)	常任委員会(分科会)
9月16日(水)	予算・決算特別委員会 第13回会議(委員長報告・質疑・討論・採決)

※正式な日程は、常総市議会ホームページをご覧ください。



QRコード

常総市議会 中継 検索



## 編集後記

5月定例会議は、新型コロナウイルスによる自粛解除直後、期間短縮で行われました。

広報委員会では、議会の内容を分かりやすく、より多くの方に読んでもらうため、リニューアルに向け検討を進めています。その中で今回は、市民と議会をつなぐことを目的とし、新タイトルの「かけはし」が記事に。市民が主役として、今回表紙には、新生活様式を実践する幼稚園児のかわいい写真にさせていただきました。今後も「かけはし」となる議会だよりになるよう取り組んでまいりますので、ご期待ください。コロナに負けず頑張っていきましょう！

石塚 剛

## 議会広報委員会

- ・委員長 岡野一男
- ・副委員長 佐藤剛史
- ・委員 広瀬光一
- ・委員 石塚 剛
- ・委員 大澤 清
- ・委員 遠藤章江
- ・委員 吉原晴照
- ・委員 草間典夫

